

# なんば しょうと? 第7回

## 地域の特徴

### 左谷山建正寺 ごかいちょう 年に一度の御開扉

須恵町の地域の特徴や伝統行事等を紹介します。そこで今回は、「御開扉」ってなんばしょうと?



国寄 猛さん



姫野 吉光さん

佐谷区長の姫野さん、左谷山建正寺世話人会総代の國寄さんにお話を伺いました。

謂れ

建正寺は、天台宗の開祖伝教大師（最澄）が開いたと伝わっています。シヨウケ越えの入口の小高い場所に伽藍を構えており、境内は山林に囲まれています。200mほど降りた所には最澄様がお祭りされており、その仏像は側にある井戸に自分の姿を写し出して彫ったといわれているそうです。



佐谷観音堂に安置されている木造十一面観音立像  
※出展「空海と九州のみほとけ」展図録

(福岡市博物館2006年)

毎年4月の第一日曜日に木造十一面観音立像の御開扉が行われます。

年々参詣者も増え、1000人から1200人の方が訪れます。この日は十一面観音の御開扉のほかに大日如来坐像（町指定文化財）、伝教大師坐像（町指定文化財）も開扉され、灌仏会（花祭）、地元の方々によるお接待もあります。本尊の木造十一面観音立像は県の指定文化財で、年に一回この日しか見ることができません。皆様ぜひお詣りください。



花車を引く子どもたち



心づくしのお接待

### 編集後記

外面の美しいのが「美形」で、内面の美しいのが「美人」。

「美形」は年とともに衰えますが、「美人」は年とともにより美しくなるものです。

多分、「美しき人」は笑顔で、純真な心・感動する心を持ち、いい友達に恵まれ、肩をはずらさず、しかも背筋をのばしてゆつたりと歩いているのではないのでしょうか。

そこで、やや肥満気味の私の今年のキャッチフレーズは「体はスリムに心はリッチに」と決め「美しき人」を目指したいと思います。

広報も、見た目はすっきりと分かりやすく、内容は充実の紙面を目標に努力してまいります。

今村桂子

### 広報特別委員会

議長：三角 良人  
委員長：今村 桂子  
副委員長：合屋 伸好  
委員：百田 輝子  
委員：田ノ上 真